

2025 年 10 月 24 日

日本鉄道労働組合連合会

第31回地方議員団連絡会総会

JR産業を取り巻く政策課題の解決にむけ、引き続きの連携を確認

J R 連 合 地 方 議 員 団 連 絡 会 は 10 月 23 日、第 31 回 総 会 を 開 催 し、代 表 幹 事 の 中 田 利 幸 米 子 市 議 を は じ め と す る 連 絡 会 役 員 お よ び 各 単 組 議 員 団 会 議 の 代 表 者 (J R 東 海 ユ ニ オ ン : 宇 田 川 祐 治 杉 並 区 議、J R 西 労 組 : 大 伴 壘 長 岡 京 市 議、J R 九 州 労 組 : 山 部 良 二 大 津 町 議)、J R 連 合 政 治 対 策 委 員 が 出 席 し た。



総会では、J R 連 合 政 治 対 策 委 員 長 である 鎌 田 隆 司 副 会 長 (J R 東 海 ユ ニ オ ン 中 央 執 行 委 員 長) が 座 長 を 務 め、中 田 代 表 幹 事、J R 連 合 の 上 村 良 成 会 長 が そ れ ぞ れ 挨拶 を 行 っ た 後、事 務 局 か ら 議 案 を 一 括 提 起 し た。

議案では、昨今連続して発生している J R 産 業 内 で 発 生 す る 不 安 全 事 象 や、熱 中 症 に よ る 死 亡 労 災 に つ い て 報 告 す る と と も に、政 策 課 題 と し て、「 J R 二 島 貨 物 の 経 営 自 立 」 「 持 続 可 能 な 地 域 公 共 交 通 の 実 現 」 「 高 速 鉄 道 ・ 新 幹 線 ネ ッ ト ワ ー ク の 構 築 」 の 各 取 り 組 み に つ い て 説 明 し た。

とりわけ「持続可能な地域公共交通の実現」に関し、交通モードのあり方について、より一層議論を進展させるべく、各議員に対してあらためて基礎自治体訪問に加え、都道府県単位での自治体訪問の取り組みを要請するとともに、引き続き議会における発言等に係る連携も要請した。

< J R 連 合 地 方 議 員 団 連 絡 会 役 員 >

代 表 幹 事	中 田 利 幸	米 子 市 議 会 議 員
幹 事	菅 原 和 忠	北 海 道 議 会 議 員
幹 事	河 合 洋 介	愛 知 県 議 会 議 員
幹 事	山 本 悟 史	香 川 県 議 会 議 員
幹 事	松 尾 哲 也	大 牟 田 市 議 会 議 員
幹 事	藤 枝 隆 博	秋 田 市 議 会 議 員

出席の各議員からは、持続性ある地域公共交通の実現に向けて、地域での理解を拡げ、国に地域の実情を伝えるべく、地方議会としての「意見書」採択の取

組みを実施してはどうかとの意見も出された。

上表のとおり、役員体制を確立し、新年度の活動をスタートさせた。